

7月29日
(日)

F C岐阜ホームゲームで郡上市をPR

ー郡上市ホームタウンデー開催ー

FC岐阜郡上市ホームタウンデーが、長良川競技場で開催されました。スタジアム周辺では、白鳥おどりの披露やめいほう鶏ちゃん、奥美濃カレーなど郡上の特産品販売があり会場は賑わいました。また、市内少年サッカークラブの子どもたちがキャラバン隊を組んでスタジアムを練り歩き、郡上市をPRしました。



▲ハーフタイムに郡上市をPRするキャラバン隊

7月11日
(水)

林業の成長産業化に向けた報告会

ーMBA研修生による郡上林業への提言ー

林業の成長産業化についてMBA（経営学修士号）研修生による郡上市をテーマとする調査・研究が行われ、その報告会が、郡上市総合文化センターで開催されました。

研修生は、海外で活躍する日系企業社員のみなさんで、今回は自主研修として行われたものです。この研究の成果を今後の郡上市の林業施策に生かしていきます。



▲研修成果の報告会

8月6日
(月)

中学生に市内企業の魅力を伝える

ー郡上わくわく!ワーク見学会ー

市雇用対策協議会による、市内中学生を対象とした企業見学会が開催されました。今年で2回目の開催となり、当日は13人の参加者が市内4企業について学びました。普段は見られない場所の見学や体験を通して担当者から企業の魅力を伝えていただくなど、郡上市で働く良さを学べる機会となりました。



▲製品を手にしながらか説明を受ける参加者

8月4日
(土)

「中高生鮎友釣り選手権」を開催

ー中高生の企画運営による鮎釣り大会ー

八幡町尾崎地内の吉田川で第4回目となる「中高生鮎友釣り選手権」が開催されました。参加した21人の生徒は「自立」をテーマに座学・実釣を事前に受講し、仕掛けの作り方などを学んだ上で、大会に挑みました。大会優勝者は2時間で7匹の鮎を釣り上げ、大人顔負けの技術を披露しました。



▲中高生鮎友釣り選手権出場選手およびスタッフのみなさん

8月17日
(金)

全国大会出場おめでとうございます!

ー第48回全国中学校剣道大会出場者激励会ー

8月22日から岡山県で開催される第48回全国中学校剣道大会に出場する、大和中学校女子剣道部7人の激励会が開催されました。教育長、体育協会長から激励の言葉が贈られると、選手たちは「悔いのないよう全力で戦いたい」と意気込みを語りました。全国でのご活躍を期待します。



▲全国大会への意気込みを語った大和中学校女子剣道部のみなさん

8月8日
(水)

郡上おどりで人権啓発活動

ー人権のタペー

郡上人権擁護委員と岐阜地方務局八幡支局が中心となり、郡上おどりに訪れるみなさんを対象とした人権啓発活動が行われました。街頭啓発活動として「人権うちわ」を配布するこの活動は今年で20回目を迎え、おどり会場にはイメージキャラクター「人KEN まもる君とあゆみちゃん」も参加しました。



▲にぎやかな郡上八幡駅前のおどり会場で啓発活動

8月23日
(木)

青年海外協力隊帰国報告

—セブ島派遣で農業を指導—

国際協力機構（JICA）の青年海外協力隊員としてフィリピン・セブ島へ派遣された美谷添三希郎さんが、2年間の派遣を終了して帰国され、青木副市長に活動報告が行われました。

美谷添さんは、現地で有機農業の指導や販路開拓など農家の収入増のために取り組まれました。



セブ島での活動や体験を報告する美谷添さん（右）

8月20日(月)
～23日(木)

MIDLAND CUP U-12 Friendly GUJO 2018

—国際少年サッカー大会—

未来を担う子どもたちの国際交流と次世代育成を目的として、県内・地元クラブ5チームと、タイ・台湾から招いた小学生の3チームによる、国際少年サッカー大会がまん真ん中広場で開催されました。白熱した試合が繰り広げられ、「FC岐阜スクール選抜」が優勝を飾りました。

また、台湾の1チームの子どもたちは、2日間ホストファミリーのもとで日本の生活を体験し、流しそうめんや温泉など日本の魅力に触れました。



県内・地元クラブチームとタイ・台湾チームとの記念撮影

8月27日
(月)

金メダル・銀メダルおめでとうございます!

—ワールドカップメダル獲得報告会—

7月2日からスペインで開催されたカヌー・フリースタイルワールドカップで、金・銀ふたつのメダルを獲得された末松佳子さん（八幡町）が市役所を訪問し、日置市長らに入賞の報告をされました。末松さんは「今後、若い選手たちが世界で活躍したいと思うきっかけになればうれしい」と話されました。



金・銀2つのメダルを手にする末松さん（左から3人目）

8月26日
(日)

清流長良川あゆパーク来場者10万人達成!

—オープンから約3カ月で来場者が10万人に—

6月にオープンした「清流長良川あゆパーク」の来場者が8月2日（木）に5万人、8月26日（日）に10万人を超え、それぞれ記念セレモニーが行われました。

10万人目となった愛知県豊山町の家族は、河合孝憲副知事、野島征夫県議会副議長、日置敏明市長と共にくす玉を割り、認定証と郡上鮎及び郡上特産品などの記念品を贈られ「家族の夏の思い出になった」と喜んでいました。



来場者10万人達成の記念撮影

9月6日
(木)

へき地医療に尽力する医師をたたえる賞を受賞

—第5回やぶ医者大賞受賞の報告—

若手医師の育成、医療過疎地域の医師確保及び地域医療の発展に寄与することを目的に、兵庫県養父市が主催している「やぶ医者大賞」を「県北西部地域医療センター国保和良診療所」所長の廣瀬 英生医師が受賞されました。

この賞は、やぶ医者の語源が元々は名医を表す言葉であり、それが「養父の名医」であったことに由来しています。



やぶ医者大賞を受賞された廣瀬医師（右）

8月30日
(木)

子どもへの暴力のない安全な社会を創るために

—平成30年度郡上市スポーツ指導者研修会—

郡上市少年スポーツ団体連絡協議会が主催するスポーツ指導者研修会（講師：ぎふCAP）が、郡上市総合文化センターで開催され、スポーツ指導者や育成者など約80人が参加しました。研修は子どもへの暴力防止をテーマとし、参加者は「子どもとの接し方についてとても勉強になった」「実践につなげたい」などと感想を話されました。



講師の話に熱心に聴く参加者

7月24日(火)

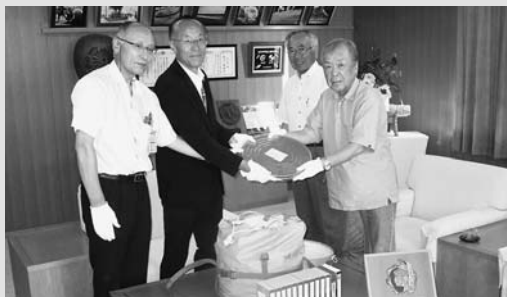
映画「郡上一揆」関係資料を寄贈いただきました

—ご寄附ありがとうございました—

映画監督の神山征二郎さん、郡上一揆の会（代表 和田昌三さん）から、映画「郡上一揆」の関係資料を寄附いただきました。寄附いただいた品物は次のとおりです。

- ・映画「郡上一揆」撮影稿 3冊
 - ・シネ・フロント別冊33号（特集「郡上一揆」シナリオ完全版）1冊
 - ・映画「郡上一揆」制作パンフレット 1冊
 - ・映画「郡上一揆」35mmフィルム 6巻
 - ・映画「郡上一揆」メイキングビデオ 11本
 - ・映画「郡上一揆」メイキングDVD 11枚
 - ・シンポジウム「郡上一揆の映画化と地域起こし」ビデオ 1本
 - ・映画「郡上一揆」出演者メッセージビデオ 1本
- 当日は郡上一揆の会顧問で映画「郡上一揆」監督の神山征二郎さん、郡上一揆の会の荒井誠二さん、田口

昭司さん、上野道子さんが来庁され、石田教育長、郡上市歴史資料館 細川館長に手渡されました。映画「郡上一揆」は2000年に公開された、江戸時代宝暦年間に郡上藩で起こった大規模な百姓一揆を題材にした映画です。郡上一揆の会の荒井さんは「郡上市歴史資料館が完成し、適切な環境で保存していただけたらと思います」と話されました。



◀映画資料を寄附された神山監督（右から1人目）と荒井さん（右から2人目）

9月2日(日)

災害時の相互連携を確認

—平成30年度郡上市総合防災訓練大規模現地訓練—

美並町白山の日本まん真ん中センター周辺において、「平成30年度郡上市総合防災訓練大規模現地訓練」を実施しました。

今回は、この7月に当市にも大きな被害をもたらした豪雨による大規模災害を想定し、実動訓練を通じて地域住民、関係機関との連携による迅速、的確な活動体制を確認するとともに、訓練への参加や見学を通して、市民の防災に関する意識の高揚を図ることを目的としました。

訓練には、関係機関、自主防災会、三城小学校、吉田小学校、郡南中学校の児童生徒など、35団体から、合わせて約600人が参加し、避難訓練、道路啓開、

災害救助犬による生存者確認及び土砂埋没車両からの救出、応急救護所活動、外国人観光客に対する広報活動、電力復旧・電気設備修復、豪雨体験、土のう作成・土のう積み、防災ヘリコプターによる被災者のピックアップ・被害状況確認、応急給水、給油車の搬送・給油、LPガス供給等の訓練を実施しました。

大規模な災害が発生した場合、公的機関による救助・救援には限りがありますので、日頃から、地元の自主防災会の防災訓練等に参加し、地域の防災力を高めましょう。



◀災害救助犬による救助訓練



◀ヘリからSOSが伝わるように児童がSOSサインを作りました



◀重量物排除訓練



◀豪雨体験